

恐怖のビジネスメール詐欺に注意

世界規模では被害が約3年で約3500億円！商談相手等になりすましており、**単純だが見抜きにくい詐欺**。(H29.4.3 西日本新聞朝刊にも記事掲載)
福岡県内の中小事業者でも被害を確認！



マスコット
キャラクター
「ミツ子」

ビジネスメール詐欺ってなんですか？

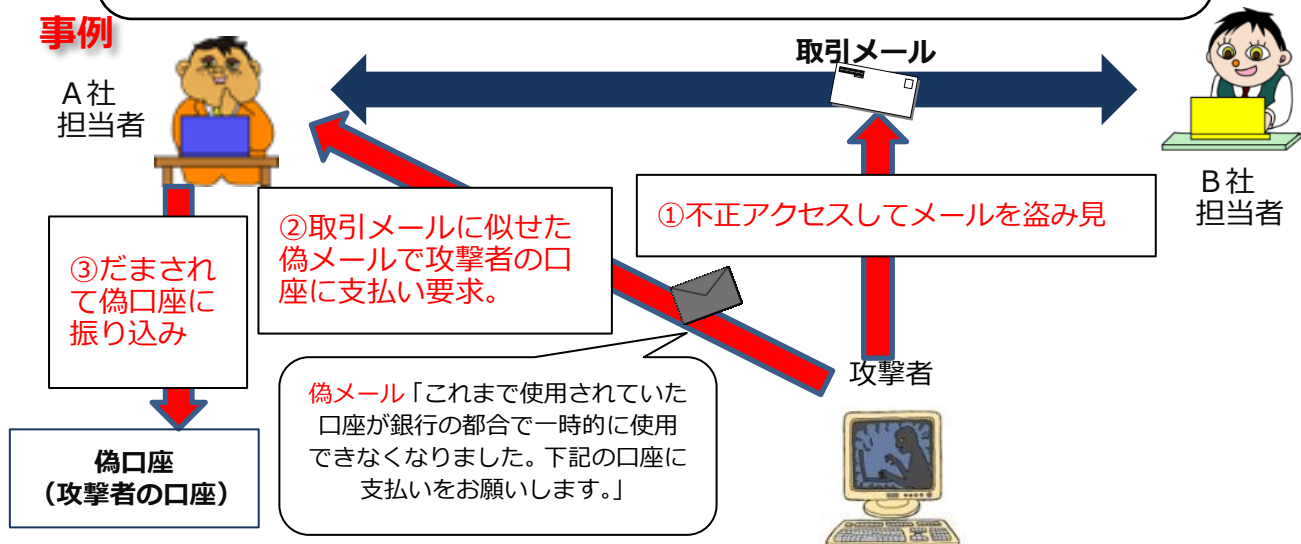
ビジネスメール詐欺とは、犯人が標的の企業に不正アクセスして、商談取引に関するメールを盗み見、その後、嘘の取引メールを送信して企業の担当者を騙し、攻撃者の用意した口座へ取引代金等を送金させる詐欺の手口です。

※略称「BEC」= Business E-mail Compromise



マスコット
キャラクター
「サイビー」

事例



被害を防ぐためには、経営者から社員にいたるまで全員が、ビジネスメール詐欺について理解するとともに、不審なメールへの意識を高めておくことが重要です。

- 突然の振込先の変更や、急な行動を促すような請求・送金依頼メールに注意！ → 「電話で相手に確認」
- 取引先とのメール以外の確認方法の確保！
- 不審と感じた場合の組織内外での情報共有！

掲示板 九州大学サイバーセキュリティセンターからのアドバイス

電子メールを使った詐欺は、**セキュリティ対策の装置やソフトが役に立ちません。**

さらに BEC では、信頼のおける人になりすましていることが多いので、**すぐに見抜けない**のが特徴です。

そこで、メールを読んだからのアクションは、**ひと呼吸おいて**起こす習慣を身につけましょう。

(九州大学サイバーセキュリティセンター長 岡村耕二教授)



福岡県警と国立大学法人九州大学サイバーセキュリティセンターは、平成28年6月30日にサイバーセキュリティに関する対処協定を締結し、情報共有、技術交流、人材育成、広報啓発をキーワードに連携及び協力を行っています。